

第68回 神奈川県青少年剣道選手権大会要項

1 目的	将来を担う青少年が剣道の試合を通じて心身を鍛え、年齢別に技を競うことにより、剣道に対する意欲を持たせ、剣道の普及発展を図るものである。
2 日時	令和 6 年 9 月 1 日（日） 受付 9：00～9：25 開会式 9：30
3 会場	神奈川県立武道館
4 主催	神奈川県剣道連盟
5 試合内容	少年の部 年齢別個人選手権試合 青年の部 個人選手権試合 女子の部 個人選手権試合
6 参加資格	神奈川県剣道連盟に登録している下記の者 少年の部 中学1年生 中学2年生 中学3年生 高校1年生 高校2年生 高校3年生 18歳の部（含大学生） 19歳の部（含大学生） 青年の部 満20歳より25歳までの者（含大学生） 女子の部 中学女子 高校女子 一般女子（含大学生）は満18歳より25歳までの者 ※年齢起算日は各部共に満年齢で、起算は令和6年4月1日現在とする
7 参加人員	少年の部 各年齢別 1名、計8名 青年の部 1名 女子の部 中学女子・高校女子・一般女子各1名、計3名 合計 12名
8 試合方法	トーナメント方式 （1）試合は、全日本剣道連盟試合・審判規則と同細則また、感染症防止予防ガイドライン（新型コロナウイルス感染症が収束するまでの暫定的な試合・審判法）に準じて行う。 （2）試合時間は、3分、3本勝負とする。 （3）試合時間内に勝敗が決しない場合は延長戦を行い、先に一本取得したものを勝ちとする。延長の試合時間は2分とし、3回の延長で休憩5分とする。
9 得点	・1位 7点 ・2位 5点 ・3位（2名）3点 ・敢闘賞（4名）1点
10 表彰	・各部門毎に、優勝、準優勝、3位（2名）、敢闘賞（4名）を表彰する ・各部門の優勝者には優勝杯を授与する ・得点により、総合優勝の支部には優勝楯を授与する。

- 11 会場係員

係員は横浜市以外の県下全17支部から1名ずつお願いします。
警備係は泉区・栄区から1名ずつお願いします
- 12 参加料

支部にてとりまとめ、1支部あたり3,000円を納入願います。
- 13 申込方法

申込書のエクセルデータ（PDF・手書きはご遠慮ください）をメールにて
8月2日（金）12時までに県連事務局宛（jimukyoku@kanagawa-kenren.com）に送信し、
その後大会用口座に3,000円振り込み願います。
出場なしの場合でも申込書に【出場なし】と記入し必ずメールしてください。

◎ゆうちょ銀行から振り込む場合

口座記号番号	00280-6-145455
口座名称(漢字)	大会委員会神奈川県剣道連盟
口座名称(カナ)	タイカイイインカイカナガワケンケンドウレンメイ

◎ゆうちょ銀行以外の金融機関から振り込む場合

店名（店番）	〇二九（ゼロニキュウ）店（029）
預金種目	当座
口座番号	0145455

- ※ ゆうちょ銀行の払込取扱票で振り込む場合は、通信欄に内訳を必ず記載してください。（下記参照）
- ※ ATM・窓口・ネットで振り込む場合は、明細票を申込書と一緒にメール等で送ってください。

払込取扱票

00

口座記号・番号はお間違えのないよう記入してください。

口座記号		口座番号（右詰めで記入）		金額	千	百	十	万	千	百	十	円	
※	0	0	2	8	0	6	※	1	4	5	4	5	5
加入者名				大会委員会神奈川県剣道連盟	料金	備考		3,000					
※				神奈川県青少年剣道選手権	大会・予選会 参加費として								
通信欄・ご依頼人				1チーム 3,000 円									
おところ				貴支部名									
おなまえ				剣道連盟 様									
(ご連絡先電話番号)				日 附 印									

各票の※印欄は、ご依頼人様においてご記入ください。
ご依頼人欄に、おところ・おなまえをご記入ください。
これより下部には何も記入しないでください。

振替払込請求書兼受領証

口座記号番号	※	0	0	2	8	0	6	※	
加入者名	※	大会委員会 神奈川県剣道連盟							
金額	※	千	百	十	万	千	百	十	円
						3,000			
おなまえ	※	貴支部名							
ご依頼人	※	剣道連盟 様							
料金	(消費税込み)	日 附 印							
備考									

記載事項を訂正した場合は、その箇所に訂正印を押してください。
この受領証は、大切に保管してください。

- 14 注意事項

出場選手は必ず各支部別の標識（名札）をつけること。
申込締切日(8／2)後の選手の変更は認めません。
主催者は、医師を配置しますが応急手当以外の責任は負いません。
主催者は、傷害保険に加入します。（疾病等には適用されません、ご注意ください）
この大会は観覧、撮影自由ですが、本人の同意のない個人の動画等をSNS等へアップロードすることは原則禁止です。

【剣道用具の取り扱いについて】

大会・予選会における、剣道用具の取り扱いについては、安全性・公平性の観点から以下のとおりとする。

(1)竹刀については次の事項を遵守すること。

- 竹刀の長さ(全長・先革長)、重さ、太さ(先革先端対辺直径値および先端より8cmのちくとう部対角
- ピース(四つ割り竹)の合わせに大きな隙間のあるものや安全性を著しく損なう加工、形状の変更したも

(2)小手については次の事項を遵守すること。

- 小手は、こぶしと前腕(肘から手首の最長部)の1/2以上を保護し、安全性を保つため小手指部および小
- 小手ぶとん部のえぐり(クリ)の深さについては小手ぶとん最長部と最短部の長さの差が2.5cm以内である。

(3)面については次の事項を遵守すること。

- 面ぶとんは安全性を保つため、肩関節を保護する長さがあり、十分な打突の衝撃緩衝能力があるものとする。

(4)剣道着については次の事項を遵守すること。

- 剣道着の袖は、安全性を保つため、肘関節を保護する長さを確保すること。(構えたときに肘関節が隠

表1 竹刀の基準（一刀の場合）

	対 象		中学生	高校生 (相当年齢の者も含む)	大学生・一般
長さ	男女共通		114センチメートル以下	117センチメートル以下	120センチメートル以下
重さ	男 性		440グラム以上	480グラム以上	510グラム以上
	女 性		400グラム以上	420グラム以上	440グラム以上
太さ	男性	先端部 最小直径	25ミリメートル以上	26ミリメートル以上	26ミリメートル以上
		ちくとう 最小直径	20ミリメートル以上	21ミリメートル以上	21ミリメートル以上
	女性	先端部 最小直径	24ミリメートル以上	25ミリメートル以上	25ミリメートル以上
		ちくとう 最小直径	19ミリメートル以上	20ミリメートル以上	20ミリメートル以上

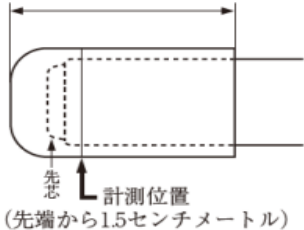
表2 竹刀の基準（二刀の場合）

	対 象		大学生・一般	
			大 刀	小 刀
長さ	男女共通		114センチメートル以下	62センチメートル以下
重さ	男 性		440グラム以上	280～300グラム
	女 性		400グラム以上	250～280グラム
太さ	男性	先端部 最小直径	25ミリメートル以上	24ミリメートル以上
		ちくとう 最小直径	20ミリメートル以上	19ミリメートル以上
	女性	先端部 最小直径	24ミリメートル以上	24ミリメートル以上
		ちくとう 最小直径	19ミリメートル以上	19ミリメートル以上

図 竹刀の先革長、先革先端部最小直径値、ちくとう直径値の計測方法

<竹刀の先革長、先端部最小直径値の計測方法>

先革の長さ5センチメートル以上



<ちくとうの最小直径値の計測方法>

